

はなわ

2014 2

平成26年2月1日

No.603



親子で楽しく鬼のお面づくり

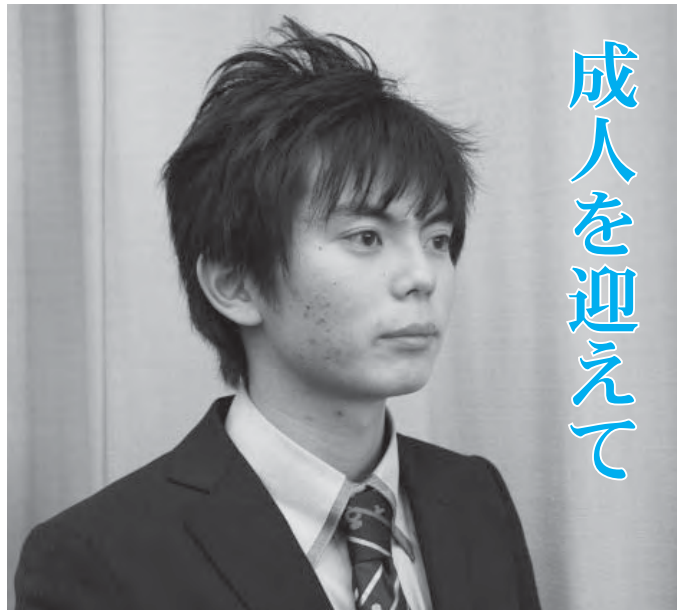
幼稚園で保育参観が、1月26日(日)行われました。個性ある鬼のお面を親子で一緒に作り楽しみました。引き続き、保護者対象の子育て講座がゆうぎ室で行われ、管理栄養士の菊池良江先生を迎え子供の体と心をのほす食生活について学びました。

Contents (主な内容)

- 故小野田寛郎様を偲ぶ^し……………P14~17
- 平成26年成人式……………P2~5
- 確定申告がはじまります……………P12~13
- テーマは「車」漫画グランプリ ……P18



成人を迎えて



本日は、私たちのためにこのよう
な式を開いていただき、心
より感謝申し上げます。こうして
無事に二十歳という人生の節目を
迎えられたのは、両親、先生、地
域の方々のおかげの温かいご支
援、ご指導があったからです。
私は現在、大学で主に化学を中
心に学んでおります。友人の
中にはすでに社会人として活躍し
ている人がいる中で、私は学生と
いう身分で二十歳を迎えました。

野田 祥太さん(台宿)

夢に向かって、邁進

新 成人を祝う式典・平成26年成人式が
1月12日(日)、埴町公民館で行われ
ました。新成人104人が晴れの門出を
迎えました。菊池基文町長が式辞を述べ
た後、成人者一人一人が紹介され、代表
者5人に菊池町長から成人証書が授与さ
れました。
埴 中学校恩師代表の佐川光弘先生の励
ましのことが贈られ、成人者を代
表して大縄征広さん(本町)が「誓いの
言葉」を述べ、野田祥太さん(台宿)、菊
池歩美さん(上石井)、大友慎悠さん(台
宿)が「二十歳の主張」を発表しました。



そのせいか二十歳になったという
実感は無く、まだ両親の支援を受
けて生活しています。少なからず
両親へ負担をかけている状態で
す。二十歳になったのを機会に、
両親への負担を少なくするのはも
ちろん、社会の一員になったとい
うことを自覚し、社会で何か貢献
できるようにしたいと思います。
さで、私は大学で化学を学ん
でいると述べましたが、化
学を学ぶ中で特に興味を持ったも
のがあります。それは「ラクトフェ
リン」という物質です。ラクトフェ
リンという物質は今、世界の化学
者たちが特に注目している物質
で、主に体内で作用し、からだに
良い影響をもたらします。例えば、
感染症予防、発ガンの予防、ダイ
エットの促進などがあります。そ
して、なぜ注目されているかとい
うと、ほとんどの物質には副作用
があり、からだに悪い影響を与え
ますが、ラクトフェリンには副作
用がないのです。私は、このラク
トフェリンを大学で研究して、将
来世の中の食品に組み込み、日常
生活から感染症やガンの予防がで
きるようにしたいと思えます。目

常に向上心を持ち
何事にも挑戦したい

標を達成するためには、まだまだ
知識も技術も足りないのです、しっ
かりと大学で研究していきたいと
思います。まだ社会人として未熟
な私ですが、今の自分に満足する
ことなく、常に向上心を持ち何事
にも挑戦し、失敗を恐れず、多く
の事を経験して立派な社会人とな
りたいと思っています。
また、私たちは、忘れてはいけ
ない東日本大震災を約3年前
に経験しました。命、家族や友人
との絆、電気、水、食料、ガソリ
ンなどの物質の大切さを改めて痛
感しました。この経験を絶対に忘
れることなく、後世に伝えていか
なければなりません。
最後になりますが、本日成人式
を挙げてくださいました埴
町に感謝の気持ちを述べるとも
に、今ここで成人式を迎える皆さ
んが今後社会に貢献していき、よ
り自分を磨き、よりいっそう輝い
ていけることを願って、私の成人
の主張とさせていただきます。

①⑤記念撮影の様子
②力強い誓いのことば(大縄征広さん)
③④代表者による成人証書授与
(小室和也さんと近藤凧さん)
⑥⑦久しぶりに再会した同級生と喜び
合う
⑧104人が出席した式典



二十歳になったら国民年金

国内に住む20歳から60歳未満の全ての人には国民年金に加入し、保険料を納めることが義務付けられています。

- 国民年金の給付は、3種類の基礎年金があります
- 1. 老齢基礎年金 65歳から生涯受けられます。
- 2. 障害基礎年金 病気やケガで障害の状態になった方が受けられます。
- 3. 遺族基礎年金 加入者が亡くなったときに子のある妻、子が受けられます。

- 「学生納付特例と若年者納付猶予」制度 学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な場合は、保険料の支払いが猶予される制度がありますので、加入手続きとあわせて申請してください。

■問い合わせ 白河年金事務所 ☎0248-27-4161
町民課住民係 ☎43-2114



今、思うこと

皆さま、本日はご臨席いただき誠にありがとうございます。私自身、今日という日を無事に迎えることができ、ひと安心しております。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、私の家は真言宗智山派の薬王寺という寺院です。そのため、寺院いわく「お寺」とはいったいどのような場所なのか、と考える機会が何度かありました。私は年齢・性別・時期を問

大友 禎悠さん (台宿)

わずに互いにつながり合っていることやお墓参りなどの先祖を思うこと、それもまたつながりであると思うことから「つながる場所」であると考えています。このような「つながる場所」を守るため、私も僧侶をめざし、大正大学の仏教学部に通っています。そして昨年の冬には、僧侶になるために必要である修行を2カ月間行ってきました。この修行では、肉、魚卵、さらにネギなどの一部の野菜、その他多数のものを食べることで、朝早くから起き、行をしなければならぬという相当つらい行でした。このような行を乗り越えられたのは、幼い頃から今まで私を支えてきてくれた、父、母、友人、また地域の人々への思いからでした。私を待っていてくれると思うと何とかつらい2カ月間を耐えることができました。と同時にここでも、つながりというものを私は強く感じるようになりました。支えてくれたすべての人のために、大学で多くのことを学び、身につけ、少しでもみんなのためになれたらいいと考えています。

「つながる場所」を守る

いずれ私は、この塙町に戻ってきます。そして、つながりが生まれる薬王寺を守っていきま。また皆さんもこれから先、本格的に社会に出ていくことで、その際に、次のことだけは頭の片隅においておくだけでもいいので覚えていてほしいです。それは、つながりというものを忘れず、少しでもいいので人のことを思っていてほしい、ということ。私なりに例をあげると、奈良時代の僧、行基上人です。この方は日本中さまざまな場所を巡り民衆に仏の教えを説くなど、人とのつながりを大切にし、また、その訪れた場所に池をつくったり橋を架けたりと、人のことを思い、人のために尽くしました。私自身も行基上人のような偉大な方の存在を心に留め、つながりや人のことを思うことを忘れず、これから先努力していきたいと思えます。

最後に、皆さんがこれからますます自らの力を発揮し、なお一層活躍されることを願っております。



二十歳の抱負

私は高校卒業後、大学進学のため京都に渡りました。それに伴い、18年間生まれ育ったこの塙町を出て、京都で一人暮らしをはじめました。最初は、家族や親しい友人の元を離れ、慣れない土地で一人生活していくことにとっても不安を感じていました。もう2年間も生活しているのですが、さすがに生活は落ち着いてきました。京都で生活していく間に自分自身の気持ちの変化が起こりました。それは、塙町とは人口も交通の便もかけ離れている京都で暮ら

菊池 歩美さん(上石井)

しているうちに「ふるさとを思う気持ち」というのが、だんだん大きくなってきたということ。しかし、最初からそのような気持ちになれたわけではありません。大学に入学してすぐの頃に、そこで出会ったさまざまな人たちと、お互いの出身地の話をする機会が多くありました。私はその頃、自分の出身地を答えなければならぬのがとても嫌でした。なぜならば、福島県出身だと答えると、必ず「地震・原発」などという単語が浮かんでくるからです。福島やそこで暮らしている人たちは何も悪くないのに、ニュースなどで見ていた風評被害の影響などから、嫌なことを言われるかもしれないと思ってしまうからです。

しかし、実際は知り合う人の多くが、家族や友人の心配をしてくれました。自分も阪神淡路大震災を経験したと言って、親身になって話を聞いてくれる人もいました。関西で熱心に、原発の反対運動をしている人たちもいました。震災からもう3年の月日が流れようとしています。そのような人たちからの支援を受け、さらなる復興に向けて引き続き頑張りたいかなければならないと思えました。同時に、福島のさらなる復興そして発展には、私たち若い世代の力

失敗を恐れず、何事にも前向きに挑戦する、もし失敗したらやり直せばいい

がこれから先必要になってくると思います。

私は今、小学校の教員免許の取得を目指し、大学での勉学に励んでいます。これから先、どのように動いていくかはまだわかりませんが、最終的には自分のふるさとに胸を張って帰ってきたいと思っています。そして、私の若いパワーを地域の発展に役立たせ、社会をリードしていく一員になりたいと思います。皆さんの中にも、現在、社会に出て働いている人、学校で何かを学んでいる人、夢に向かって努力している人、もしかしたらこれから先の自分の進路に思い悩んでいる人もいるかもしれません。社会は私たち若い世代にとってハードルが高く、時には不条理に映ることもあるかもしれませんが。しかし、そんな社会を変えていくのも、私たち若い世代の者たちだと思えます。

そして最後に、無事に成人式を迎えることができたのは、私たちを支えてくれた家族や先生、そして地域の方々、ともに歩んできた仲間がいるからです。この感謝の気持ちを忘れずに、まだまだ未熟者ではありますが、成人としての自覚をしっかりと持ち、力強く生きていきたいと思えます。ご清聴ありがとうございます。

平成26年埴町消防団出初め式



統監(菊池基文町長)の観閲を受ける団員たち

平成26年埴町消防団出初め式が1月5日(日)に行われました。町消防団410人が役場から町公民館まで町内行進を行い、菊池基文統監(町長)から観閲と通常点検を受けました。

その後、埴町公民館大研修室で式典を開催。菊池統監訓示、木田廣明団長あいさつの後、15年以上勤めた退職団員に報償が伝達されたほか、消防協力者等感謝状贈呈、無火災分団表彰が行われました。式典最後には藤田芳雄副団長が誓いのことばを述べ、団員たちは無火災の誓いを新たにしました。

地域を守り、 日本一の消防団を目指す

- 消防庁長官表彰 退職団員報償(銀杯)(敬称略)
- 元分団長 片野 佳茂 (第4分団第5班)
 - 元班長 益子 幸夫 (第4分団第2班)
 - 元班長 八幡 修市 (第4分団第2班)
 - 元班長 穴澤 利明 (第4分団第3班)
 - 元班長 白坂 憲夫 (第1分団第4班)
 - 元班長 金澤 誠 (第5分団第1班)
 - 元班長 鈴木 儀一 (第2分団第1班)
 - 元班長 勝田 常宣 (第1分団第1班)
 - 元班長 大縄 哲哉 (第1分団第3班)
 - 元班長 藤田 勝明 (第2分団第1班)
 - 元団員 戸井田弘喜 (第4分団第1班)
 - 元団員 下重健一郎 (第2分団第1班)

各種表彰を受賞

- 消防協力者等感謝状贈呈
平成25年6月9日上渋井地内において空き地ボヤ消火協力者
- 阿部 三彦さん
 - 阿部江美子さん
 - 鈴木 美穂さん
- 無火災分団表彰
(平成24年12月1日～平成25年11月30日まで無火災だった分団)
- 第2分団 (鈴木英寿分団長)
 - 第3分団 (金澤雅彦分団長)



今年もたくさんの方が出席しました

出席した皆さんは、平成26年新春を祝い、地域の安心と希望を持って暮らせる明るい年になるように願いました。

平成26年埴町賀詞交歓会が1月10日(金)、埴農村勤労福祉会館で行われ約130人が出席しました。

式では、人権擁護委員を長く務められた岩井義道さん(川上)と前教育長で町の教育行政に尽力され、教育振興のために多額の寄付をいただいた萩原照夫さん(棚倉町)に対して、町からの感謝状を菊池基文町長が贈呈しました。その後、菊池町長などが年頭所感を述べ、祝宴となりました。



■感謝状贈呈者

- 岩井 義道 様 (川上) ※写真右上
長きにわたり、人権擁護委員として人権思想の普及と高揚に尽力。
- 萩原 照夫 様 (棚倉町) ※写真左上
教育長として教育行政に尽力され、教育振興のために多額の寄付。

八溝山周辺地域定住自立圏形成協定を締結

1月27日(月)栃木県大田原市で八溝山周辺地域定住自立圏形成合同調印式が行われました。

今回の協定に伴い、大田原市を中心市として、2市6町(栃木県大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町・棚倉町・矢祭町・埴町・茨城県大子町)が協定に基づき、生活

機能の強化・結びつきやネットワークの強化・圏域マネジメント能力の強化を柱に取り組みます。

今後は、医療・福祉・教育・産業振興・地域公共交通などで各分野の共生ビジョン懇談会が開催され具体的な取り組みについて検討していきます。



協定書を交わす菊池町長(左)と津久井大田原市長

午年
“しあわせ実感のまち”実現に向け
平成26年 埴町賀詞交歓会を開催

いつまでもお幸せに

5組に埴町結婚祝金を贈呈

埴町結婚祝金の贈呈式が1月23日(木)、埴農村勤労福祉会館で行われました。菊池基文町長が、土手内拓矢さん・梨夏さん夫妻(上石井)ほか4組に結婚祝金と花束のプレゼントを一緒に手渡されました。

結婚祝金贈呈者は、今回の5組を含め52組になりました。町では、結婚し埴町に定住する方を応援します。

■問い合わせ

まち振興課地域づくり係
☎(43) 2112



菊池町長(中央)から結婚祝金を手渡された土手内さん夫婦(左)と鈴木さん夫婦(右)

■結婚祝金贈呈者

- 土手内拓矢さん・梨夏さん夫妻 (上石井)
- 鴨志田裕也さん・佳奈さん夫妻 (上渋井)
- 戸井田哲弥さん・幸さん夫妻 (台宿)
- 鈴木健太さん・玲奈さん夫妻 (上石井)
- 伊藤寿哲さん・和代さん夫妻 (上石井)

■結婚祝金贈呈者

町では、町内の結婚をするすべての方を対象に結婚祝金を支給しています。

○金額 1組につき5万円

○要件

埴町に住所を持ち、定住する意思のある方で、男女いずれかが初婚

※年齢要件なし。過去に結婚祝金の支給を受けた方は対象外

○申請期限

婚姻届が受理された日から起算して3カ月以内

人権思想の普及高揚に尽力

根本喜美さん・法務大臣感謝状を受賞

人権擁護委員を退任した根本喜美さん(台宿)が、法務大臣感謝状を受賞。伝達式が1月22日(水)、役場応接室で行われました。園部秀次副町長立ち合いのもと、菅野好晃・福島地方法務局白河支局長が、谷垣禎一法務大臣からの感謝状を手渡しました。

根本さんは、平成13年10月から平成25年12月31日まで同委員を4期12年3カ月務め、人権擁護活動に尽力されました。



人権侵害をなくす 人権擁護委員の委嘱

人権擁護委員に選任された石井清美さん(真名畑・新任)への委嘱状伝達式が1月21日(火)、福島地方法務局白河支局で行われ、法務大臣からの委嘱状が伝達されました。

これは、昨年12月定例議会で同意を得て、推薦されたことによるものです。なお、任期は平成28年12月31日までの3年です。



教育環境の充実を図る

教育委員に金澤誠治さんを任命

昨年12月定例議会で教育委員任命の承認を受けた金澤誠治さん(台宿)への任命書交付式が1月6日(月)、町役場応接室で行われ、菊池基文町長が任命書を交付し、藤田充教育長、瀬谷八洲教育委員長が同席しました。金澤さんは今回で2期目になり、任期は平成30年1月3日までとなります。

安心してお飲みください

町の上水道は安全です

町の上水道の放射性物質検査は現在、西郷村にある芝原浄水場で2週間に1回行っていますが、放射性ヨウ素・放射性セシウムは検出されていません。

■問い合わせ 水道課水道係 ☎43-2148

■上水道の測定結果

取水施設名称	測定結果 (放射性ヨウ素と放射性セシウム)
川上第1水源(湧き水)	検出せず
川上第2水源(浅井戸)	検出せず
埴第1水源(伏流水)	検出せず
埴第2水源(深井戸)	検出せず
埴第3水源(浅井戸)	検出せず
高城第1水源(浅井戸)	検出せず
高城第2水源(浅井戸)	検出せず
常豊第1水源(深井戸)	検出せず
常豊第2水源(深井戸)	検出せず

※「検出せず」とは、測定結果が検出下限値を下回ったことを示しています。

ください。

①対象町税等が平成25年度で課税なし、または平成26年度以降課税見込がない方②既に対象町税等の口座振替を申込みされている方③町税等の滞納がある方

■**申込方法** 下記金融機関や町役場会計室の窓口にある「口座振替納付依頼書」に必要事項を記入、通帳の届出印を押印のうえ、金融機関に直接お申込みください。

■**対象金融機関** 東邦銀行埴支店・白河信用金庫埴支店・東西しらかわ農業協同組合・福島銀行棚倉支店・大東銀行棚倉支店・ゆうちょ銀行(郵便局) ※金融機関によっては上記以外の支店でも対象となります。詳しくはお問い合わせください。

■**問い合わせ** 埴町納税貯蓄組合連合会事務局(町民課収納係) ☎43-2113

これまで、水道料金・公共下水道使用料はそれぞれの納付書で発布していましたが、お客さまの利便性を図るため、5月請求分から1枚の納付書に統一します。

※農業集落排水使用料は、料金形態の違いから今までどおり納付書を発布します。

■問い合わせ

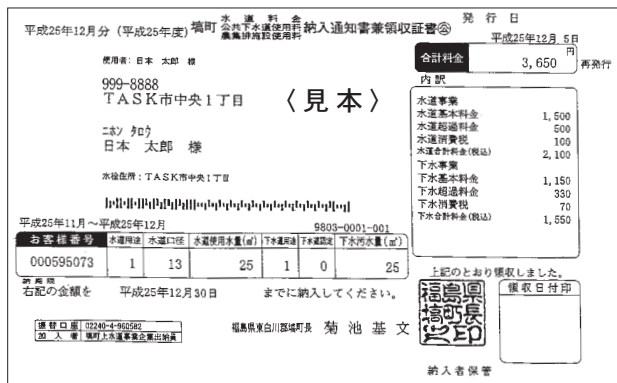
水道課水道係・下水道係 ☎43-2148

2枚を1つに(水道料金・公共下水道使用料)

納付書を統一します

Q: 納付場所は?

A: 今までどおり各金融機関で納めることができるほか、郵便局(東北地方)でも納めることが可能になります。



抽選で100名様に地場産品をプレゼント

町税等口座振替推進キャンペーン

キャンペーン期間 1月20日(月)～3月20日(木)

埴町納税貯蓄組合連合会では、「町税等口座振替推進キャンペーン」を実施しています。

キャンペーン期間中に下記対象町税等の口座振替を申込みされた方の中から抽選で100名の方に、景品として地場産品を贈呈いたします。景品は平成26年4月に発送予定です。

■**対象町税等** 町県民税(※)・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税(※)
(※)の税目は普通徴収(納付書による納付)のみ対象です。

■**対象者** キャンペーン期間中に、上記対象町税等の口座振替を申込みされた方
※ただし、次の方は対象となりません。ご了承

今年4月から加入申込金および移設費用負担金が発生します

IP告知端末機および地上デジタル放送再送信システム

■加入申込金について

現在、ご利用のIP告知端末機は、平成21年度から平成22年度にかけてご希望の各ご家庭に無料で設置されました。（※事業所等は対象外）平成23年度以降に設置を希望された方は、本来ならば加入申込金が発生することになっておりましたが、加入申し込み漏れなどがあり、加入の促進を図るため、今年度まで無料としていました。（地上デジタル再送信システムは対象外）

今年4月以降の申し込みからは、右記のとおり加入申込金が発生します。なお、町外から転入された方や町内の世帯から新たに分離した場合など減免される場合もあります。詳しくは下記問い合わせ先までご連絡ください。

■移設費用負担金について

住宅の新築および改築に伴い、仮住まいや宅内でのIP告知端末機を移設する場合は、移設工事費用の半額（上限25,000円）が発生することになっておりましたが、上記加入申込金と同様となります。

※IP告知端末機および地上デジタル放送再送信システム使用料は変更ありません。



■加入申込金

項目	加入申込金
IP告知端末機	25,000円
地上デジタル再送信システム	10,000円

※世帯で2台目を設置する場合も同様です

■移設費用負担金

項目	負担金
加入者の都合による移設に係る工事	工事費の半額 ただし、25,000円

口座振替をご利用ください（IP告知システム・地上デジタル再送信システム使用料）

窓口へ行く手間が省けます

口座振替が可能に

IP告知システムおよび地上デジタル再送信システム使用料の納付について、NTTの固定電話または、NTTドコモの携帯電話にご加入されている方は、その利用料（通話料）に上乗せして6か月ごとに納入していただいています。NTTの固定電話がない方やNTTドコモ以外の携帯電話にご加入の方については、町から送付する納付書

で納入していただいています。

金融機関の窓口へ行く手間が省け、納め忘れの心配もなくなりますので、ぜひご利用ください。

■口座振替の手続き

役場窓口で、申込書に記入していただきます。
※印鑑をご持参ください。

これからも、町民の皆さんが必要とする情報を発信していきます

■問い合わせ

総務課企画情報係 ☎43-2111 IP☎43-7503

平成25年度定期監査の結果を公表します

平成25年12月9日 埴町監査委員 石川昭彦
埴町監査委員 大縄丈夫

■問い合わせ 監査委員事務局 ☎43-2150



- 1. 監査の期間**
平成25年11月7日から平成25年11月28日までのうち9日間。
- 2. 監査の範囲**
平成25年上半年期（10月末現在）における事務事業の執行および会計経理の状況。
- 3. 監査の対象**
 - 調査した課等（総務課ほか7）、農業委員会、議会事務局、選挙管理委員会、教育委員会の課等（学校教育課ほか5）。
 - 調査した現場
旧矢塚分校改修工事・埴幼稚園耐震補強改修工事
 - 財産
大字川上字道場13911外（埴簡易水道）ほか5件
- 4. 監査の結果**
監査の結果、改善を要する指摘事項は次のとおりであった。
 - 債権管理及び収入事務に関する事項
○徴収権が失効していると思われる債権多数
○債権の償却基準が不明確
○多額の貸付債権返済遅延
○各種納付金の口座振替推進不足

最小経費で、
最大効果が得られるよう、
幅広い観点からチェック！

- 直接収納による現金管理認識不足
- 財産管理に関する事項
○財産台帳未整備および現地確認が不徹底
○備品管理台帳未整備および現物照合の不徹底
○土地・建物の登記の遅延
○普通財産貸付料の基準が不明確
- 行政財産と普通財産の区分および事務取り扱いが不明瞭
○指定管理施設の管理分担の不徹底
○町有財産の損害保険加入基準が不明瞭
- 補助金、交付金の運用に関する事項
○補助金等の行政効果・必要性の見直し
- 事務管理、人事管理に関する事項
○文書保存管理簿の未整備
- 奨学資金貸付残高集計表の未整備
○職員の健康管理の不徹底
○給与等口座振替推進の不徹底
○その他
- 条例・規則等の妥当性、整合性の検討および整備
○庁舎内外の整理整頓・清掃徹底
- 意見・要望事項
○問題滞納者への給付・交付・取引の制限検討
○町総合計画の目標管理促進
○各種行政情報の公表方法を改善
○備品に区分されない高額物品等の管理方法の検討
○未利用財産および低利用財産の有効活用
○管理業務委託施設の効率的管理
○保育園の運営形態の検討

準備はお済みですか？

所得税 住民税

確定申告

平成25年分の所得税の確定申告と町・県民税の申告相談が、2月14日から始まりです。これは、平成25年1月1日から同年12月31日までの所得の状況を申告するもので、これによって納めていただく税額が決まります。申告期限は3月15日です。

なお、平成25年分の所得が給与所得のみで、事業所などで年末調整を行っている方や税務署で確定申告をされた方は、申告の必要はありません。お問い合わせ 町民課課税係 (43) 2113

申告をしなければならぬ人は、平成25年1月1日現在で埴町に住所があり、次に該当する方です。

- 申告が必要な方**
- ①平成25年中に収入(所得)があった方
 - ※収入がなかった方も、他の親族の扶養になっていない場合を除き、その旨の申告が必要になります。
 - ②医療費控除、雑損控除などを受けたい方
 - ③年の途中で退職し、再就職しなかったため、会社で年末調整を受けられなかった方
 - ④住宅ローンでマイホームを新築または中古で購入、あるいは増改築などをした方で一定の要件に該当する方
 - ⑤営業・農業・報酬等・不動産・年金・譲渡などの所得のある方
 - ※所得税の確定申告の必要のない方も、町での町・県民税申告は必要になります。

- 申告に必要なもの**
- 給与、年金、恩給、報酬がある人は源泉徴収票
 - 生命保険料、地震保険料の証明書、医療費の領収書、国民年金納付額証明書など
 - 営業、不動産所得(地代、家賃)の明細書、収支内訳書など
 - 農業収入金額の明細書(証明書)、領収書、収支内訳書など
 - 土地や家屋の譲渡などがある方は、買取証明書または売買契約書等およびその譲渡に要した費用が分かる書類。また、株式等の譲渡所得がある方は「年間取引報告書」などの書類
 - 税務署から申告書の用紙が送付されている方はその確定申告書
 - 所得税の還付申告をされる方は、印鑑、預貯金通帳(口座番号の分かるもの)

白河税務署からのお知らせ

申告書作成・提出会場を開設します

- 開設期間 2月10日(月)～3月17日(月)
- 開設時間 午前9時～午後4時
- 開設場所 ※税務署の隣です
白河市産業プラザ人材育成センター2階講堂
- ※土・日・祝日は開催しません。

会場では、手引きやパソコンを利用して、ご自分で申告書などの書類を作成していただきます。

パソコンで確定申告

パソコンをお持ちの方は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書等を作成することができます。また、国税電子申告・納税システム(e-Tax)

を利用すると、自宅や事務所からインターネットを利用した申告ができます。事前手続きが必要ですので、詳しくはホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧ください。

e-Taxを利用すると

- ①自宅からネットで申告
- ②添付書類の提出を省略
- ③還付金がスピーディー(3週間程度)
- ④24時間いつでも利用

■問い合わせ
白河税務署 ☎0248-22-7111
※自動音声案内で2番を選択してください。

医療費控除や農業所得の申告は、事前に計算をお願いします

医療費控除の申告をする方は、あらかじめ領収書を病院別・人別に分けて集計してきてください。



昨年の申告相談の様子(埴農村労働福祉会館)

申告は忘れずに

申告をしないと、収入や所得、扶養の実態が把握できないため、国民健康保険税の軽減対象にならなったり、介護保険料や後期高齢者医療保険料が正確に計算されずに軽減対象にならなったりする場合があります。また、所得証明書の発行ができなくなります。

このようなことのないよう、申告は忘れずに行いましょう。



農業所得の申告は 収支計算で

農業所得の計算は、事業所得者と同様に、実際の収入金から実際の必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。記録・領収書などの整理をお願いします。

- 肉用牛売却証明書(東白養畜以外で売却した場合)
- 農産物販売時の記録と出荷伝票
- 農産物の自家消費・事業消費
- 経費(肥料・農薬など)の記録・領収書
- 農機具購入の際の契約書・領収書
- 減価償却費の計算
- 年末の在庫(農産物・肥料・資材など)

税理士記念日「税の無料相談会」

- 日 時 2月23日(日) 午前10時～午後4時
- 会場 白河市産業プラザ・人材育成センター1階研修室
- 問い合わせ 東北税理士会白河支部総務部広報 ☎0248-23-3563

申告相談受付日程

■会場 埴農村労働福祉会館(町役場北側)
■受付時間 午前9時～11時30分、午後1時～4時

受付月日	曜日	地区名
2月14日	金	年金または給与のみの収入の方
2月17日	月	年金または給与のみの収入の方
2月18日	火	湯岐・木野反・森ノ根・山形・田野作
2月19日	水	田代・大蕨・大畑・前田
2月20日	木	折籠・那倉
2月21日	金	植田・竹之内
2月23日	日	給与のみの収入の方
2月24日	月	川上1区・川上2区・中塚
2月25日	火	川上3区・川上4区・板庭
2月26日	水	真名畑・常世中野
2月27日	木	矢塚・片貝
2月28日	金	伊香・堀越・小高
3月3日	月	水元・八幡・赤坂
3月4日	火	東河内・西河内
3月5日	水	台宿1区
3月6日	木	台宿2区・上石井
3月7日	金	上渋井・稲沢
3月10日	月	埴1区・埴2区・埴3区・埴4区
3月11日	火	埴5区・埴6区
3月12日	水	指定日に申告できなかった方
3月13日	木	指定日に申告できなかった方
3月14日	金	指定日に申告できなかった方
3月17日	月	指定日に申告できなかった方

○申告書の提出期限は3月17日(月)です。
○税務署より確定申告書が送付された方は、忘れずにご持参ください。

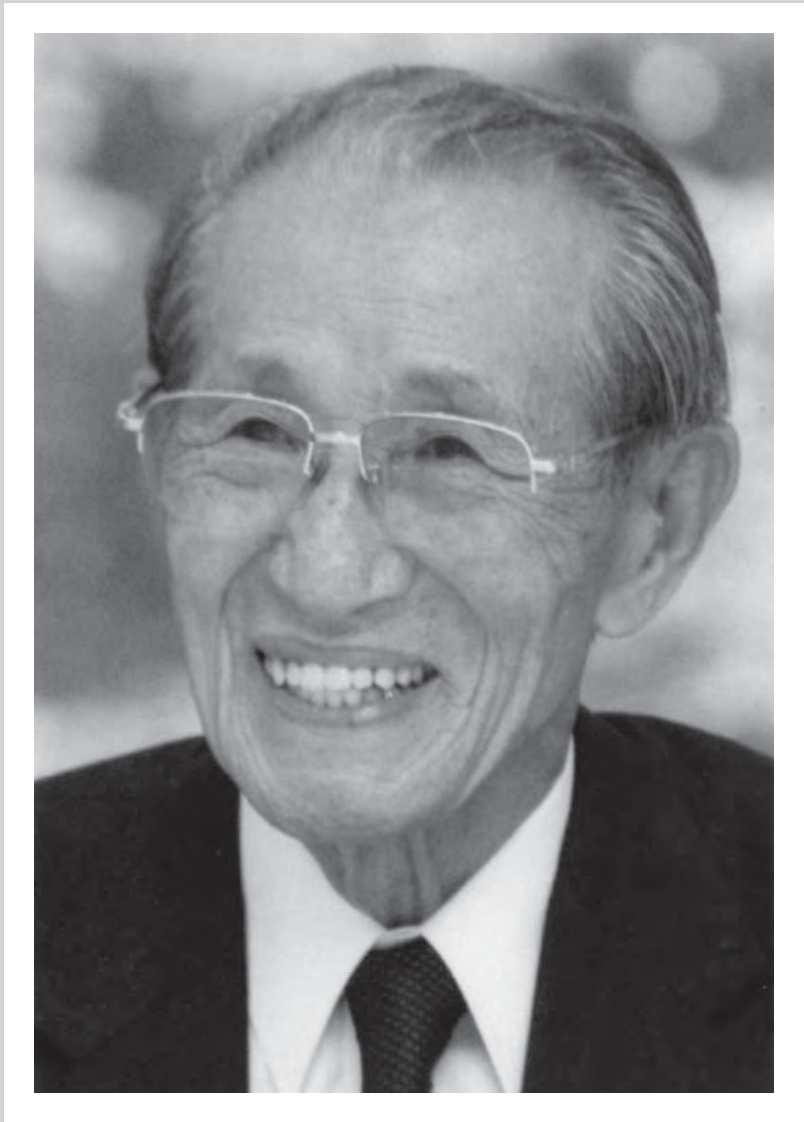
○給与や年金収入のある方で所得税の還付(納付)申告をされる場合、「源泉徴収票」が必要ですので必ず持参してください。

○2月14日(金)・17日(月)に限り「年金もしくは給与のみの収入の方」、2月23日(日)に限り「給与のみの収入の方」の申告を受け付けます。

小野田寛郎さん

ありがとうございます

そして 安らかに



故 小野田寛郎様
享年 91歳

一、〝生きる〝根本は自分であり、〝生きる〝ためには、
自分で考え行動する力がなければならぬ。

一、自然そのものに感謝し、人間も自然なしでは生きられず、
自然の一部であるということを忘れてはいけません。

一、自分の命は、自分で守らなければいけません。
そのため正しい判断が大事です。

一、すべての大人が、よく考え、そして子どもたちに
体当たりで向かわなければ日本の将来が危ぶまれる。

一、〝塙を第二のふるさとに！〝

故小野田寛郎様が残された数多くのメッセージより

生涯を青少年教育に力を注ぐ

—自然体験キャンプ参加者代表として—



鈴木愛さん (山形)

小学5年生のときに小野田自然塾キャンプに参加。現在に至る16年間、小野田自然塾運営ボランティアとして活動。

「人は、一人では生きていけない」

小野田さんはキャンプ中、仲間がいることの大切さ、家族の大切さ、人とのつながり、絆について、常に子どもたちやスタッフに話してくれました。

小野田さんの訃報を聞き、当時小学生だった参加者が10年以上ぶりに連絡をくれたり、毎年夏に小野田自然塾で顔を合わせるスタッフの仲間から連絡がきたり、本当にみんなの心の中に小野田さんがたくさん生きていることを改めて感じました。小野田さんの死を事実として受け入れられていない部分が多く、何を言っているか本当に言葉になりませんが、小野田さんとの出会いは、多くの人たちとの出会いも与えてくれました。とても感謝しきれない思いです。たくさんの絆で、多くの仲間と支えあいながら、私自身も生かされているんだと考える機会をいただきました。

最後に、小野田さん91年間本当にお疲れさまでした。小野田さんと出会い、過ごした夏の思い出は私の宝物です。小野田さんから教えていただいた多くの事を、まだまだ未熟ながらも実践し、伝えていけるように、これからも日々努力していきたいと思えます。

本当にありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。

この思いから、昭和59年に子どもたちのキャンプ「小野田自然塾」を開設。その後、常設の自然体験施設を作るべく候補地を探し、埴町片貝(殿畑)地区に惚れ込み、平成元年に財団法人小野田自然塾を設立。同地区に現在ある自然体験施設を建設し、この地を拠点に活動を続ける。延べ2万人の塾生を指導された。埴町では、埴町青少年育成町民会議主催で、平成元年から毎年、町内の児童・生徒を対象に、自然体験キャンプを同施設で実施しております。その度、小野



田寛郎理事長も来町し、参加者に直接ご指導をいただいております。小野田寛郎さんのご冥福をお祈りいたします。

片貝地区に拠点施設がある財団法人小野田自然塾の理事長小野田寛郎さん(91歳)が、1月16日(木)にご逝去されました。小野田さんは、大正11年、和歌山県生まれ。昭和19年1月、久留米第一予備士官学校に入學。同年9月、陸軍中野学校二俣分校に入校、12月にフィリピン戦線へ派遣される。以後30年

間、作戦解除命令を受けられないうまま任務を遂行。昭和49年、作戦任務解除命令を受け日本に帰還。昭和50年、ブラジルに渡り牧場の開拓と経営を開始。いじめ、校内暴力、引きこもりなど、子どもたちをめぐる問題が報道されるのを目にし、自然体験活動をとおし、子どもたちがたくましく成長してほしい



思い出は 永遠に…



全国统一防火標語

「消すまでは 心の警報 ONのまま」

春季全国火災予防運動を実施します

3月1日(土)～3月7日(金)

1. 寝たばこは絶対にしない。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
4. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
5. 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災物品を使用する。
6. 火災を初期段階で消すために、住宅用消火器を設置する。
7. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



※春は空気が乾燥し、山火事が発生しやすい季節です。違法なたき火は禁止されていますのでご注意ください!!

問い合わせ
棚倉消防署塙分署 ☎43-1219



「どんなに きみがすきだか あててごらん」

サム・マクブラットニィ/文
アニタ・ジェラーム/絵
小川 仁央/訳
評論社

●ものがたり

チビウサギは「だいすき」の気持ちをデカウサギに一生懸命伝えようとします。でも最後に『ぼく、おつきさまにとどくぐらいきみがすき』と言うと眠くなって寝てしまいます。それを愛しそうに寄り添ってそっと見つめるデカウサギ。そしてチビウサギにささやきます。『ぼくは、きみのこと、おつきさままでいって——かえってくるぐらい、すきだよ』

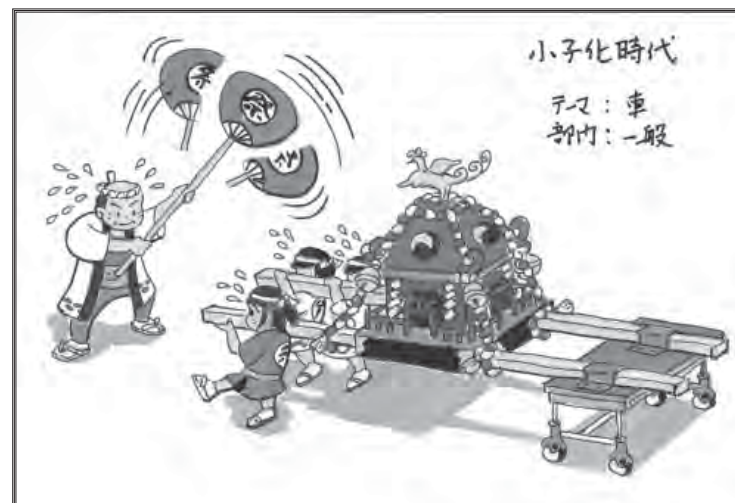
チビウサギとデカウサギの関係がはっきりわからないことで、親子・きょうだい・友人・恋人と、あらゆる関係にあてはめて、幸せな気持ちになれる絵本です。

図書館情報

2月の
テーマ

愛の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約ができます。
(☎43-0808)



大賞「小子化時代」

はせべくにひこさん (神奈川県足柄上郡大井町)

第19回はなわハガキ漫画グランプリ入賞者

大賞 (1点)		はせべくにひこ (神奈川県足柄上郡大井町)	
優秀賞 (各1点)	一般部門	北脇 徳	滋賀県大津市
	ジュニア部門	橋本 莉の	宮城県仙台市
審査員特別賞 (1点)		裨島 英己	千葉県千葉市
入賞 (15点)	埼玉ふるさと産業おこし連絡協議会長賞	矢本ヒロカズ	愛知県小牧市
	埼玉商工会賞	斉藤 光枝	新潟県燕市
	JA東西しらかわ埼玉支店賞	中島 智弘	鹿児島県姶良市
	富永一朗はなわ発祥塾長賞	田中 利佳	徳島県名西郡石井町
	日本郵便株式会社埼玉郵便局長賞	有我 秀雄	須賀川市
	東白川ロータリークラブ賞	村上 利久	東京都葛飾区
	埼玉ライオンズクラブ賞	立花 優実	矢祭町
	JR東日本水郡線営業所長賞	関本 桜子	東京都多摩市
	埼玉教育長賞	高木 亮一	北海道札幌市
	福島民報社賞	岸本 康夫	埼玉県吉川市
	福島民友新聞社賞	中原 静子	東京都世田谷区
	東白日報社賞	栢田 善久	愛媛県伊予市
	夕刊はなわ社賞	佐藤 祐吉	福島市
	埼玉タイムス賞	合田さち男	岡山県岡山市
	女性審査員賞	洲野 剛	福岡県福岡市



裨島 英己さん (千葉県千葉市)

審査員特別賞

「じいちゃんの一生」

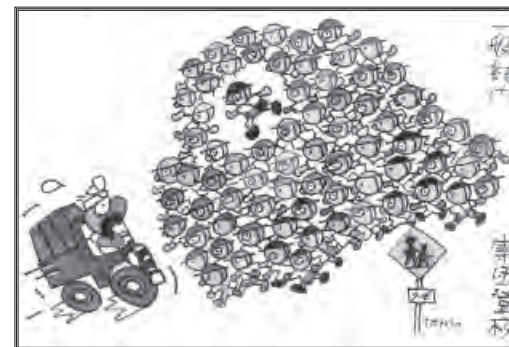
全国から538点の応募
第19回はなわハガキ漫画グランプリ
審査結果

テーマ

「くるま(車)」

第19回はなわハガキ漫画グランプリの審査会が1月21日(火)、湯遊ランドはなわクラフト館で行われ、漫画家のやまひろし審査員長ほか15人が審査を行いました。その結果、応募総数538点の作品の中から、はせべくにひこさん(神奈川県足柄上郡大井町)の作品が大賞に選ばれました。
なお、入賞作品は湯遊ランドはなわに展示中です。

「優秀賞(一般部門) 集団登校」



北脇 徳さん (滋賀県大津市)



橋本 莉のさん (宮城県仙台市)

レベルの高い作品が集まりました

講評
やまひろし審査員長(写真右)

どの作品もレベルが高く、甲乙つけがたいものがありました。また、世相を反映した面白い作品が入賞作品になっています。漫画家協会でも、このグランプリが注目されているので、盛り上げていきたいですね。



審査の様子

サークル活動、イベント等に参加希望の方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にお問い合わせください。
お待ちしております。

魅力的いっぱいの平成26年度事業を案内します！
～新規教室盛りだくさん～

教室名	対象	開催時期	ここがおすすめ！
キッズクラブ	園児・小学生	毎週月曜日	子どもたち向けの基礎体操教室
キッズ水泳教室	園児・小学生	夏休み期間	夏休みに基本を覚えて競泳力UP！
サッカー教室	小学生	毎週火曜日	サッカーを基本から学び楽しくレベルUP！
ふれあいサッカー教室 New	小学生	5月予定	福島ユナイテッドFCの選手が指導予定
タグラグビー教室 New	小学生	毎週水曜日	小学生にもできる楽しいゲーム！運動能力UP
ふれあい体操教室 New	小学生	毎月1回	幼少期に適切な運動で柔軟性と運動能力UP
埴町野球教室	中学生	毎週水曜日	野球をしっかりと学び実力UP！
ふれあい野球教室 New	中学生	11月予定	東北楽天イーグルスの選手が指導予定
ノルディックウォーキング教室	どなたでも	第1、第3日曜日	ノルディックポールを使って全身運動！好評につき月2回
ウォーキングツアー	どなたでも	年2回	みんなでウォーキングあり、買い物ありのツアーに出かけよう！
アスレチックキッズ New	園児・小1～3	毎週土曜日	今年度始まったアスレチッククラブが、大好評につう！
アスレチックジュニア New	小4～6	毎週土曜日	きクラス分け。より速く、よりかっこよく走る
ビギナーズランニング教室 New	どなたでも	毎月1回	キレイに、ラクに楽しく走ろう！
イベント名	開催時期	ここがおすすめ！	
東北楽天応援ツアー	年1回	昨年のチャンピオン東北楽天イーグルスの試合を観戦します	
モンテローザ応援ツアー	5月・6月	日本選手権、東日本実業団選手権大会を観戦します	
どろ祭り	8月	クラブ最大のBIGイベント！どろにまみれて楽しもう！	
産業祭	11月23日	チャレンジ陸上教室、ステージイベント他	

詳しい時間、場所については事務局までお問い合わせください。この他にも、たくさんの教室、イベントがあります。

はなわふれあいスポーツクラブ
http://hanawa-fsc.jp
埴町大字埴字桜木町 80 (埴町公民館)
☎ 0247-43-2644 FAX43-1883
mail:hanawa.fsc@gmail.com

携帯電話から
今すぐアクセス！



町の文化財を守る

文化財防火デーに伴う火災防御訓練

1月26日は「文化財防火デー」。これに伴う火災防御訓練が1月26日(日)、町指定文化財の古宿観音堂(伊香字古宿)で行われました。消防団、地域住民など約100人が参加。同観音堂付近の山林から火煙を発見、本堂への延焼の恐れを想定して実施され、初期消火体制とエリアメールによる緊急情報配信を確認しました。

訓練終了後は、地区民を対象に消火器の取り扱い訓練も行われ、予防消防への意識を高めました。



▲古宿観音堂で訓練を実施



マナビ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 2月号
発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■埴町公民館

☎ 43-0320

■まナビとファインダー URL

http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html

雪遊びを満喫！ はなわ探検隊



▲クロスカントリースキーに出発！



▲スピード満点のラフティング

初めての体験に歓声
1月18日(土)～19日(日)、天栄村「レジーナの森」では、はなわ探検隊第8回活動「お泊り探検」を実施しました。
参加した小学生は全部で35人(うち17人の児童は日帰りでの参加)。
埴町をバスで出発し、レジーナの森に到着後、午前中はクロスカントリースキーとスノーシュー(現代版カンジキ)の2班に分かれて活動を開始しました。どちらも周辺の森林を散策するものですが、初めて体験

するスキーやカンジキに足を取られ、転倒する子どもたちもおりましたが、歓声をあげながら全員が完走することができました。昼食後は、施設内の斜面で雪遊びや、温泉に入るなどして楽しみました。
2日目は、スノーモービルでゴムボートをけん引するラフティングを体験。時折地吹雪が舞う中、平原を疾走し、スリリングな体験をしました。
2日間雪遊びを楽しんだ子ども達は、帰りのバスの中ではみんなぐっすり眠ってしまいました。

情報くらしの報

役場の電話番号
 ☎0247-43-2111 (代表)
 役場のFAX
 0247-43-2116
 町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

町のメールアドレス
 soumu@town.hanawa.fukushima.jp
 ※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】
 総務課 ☎43-2111
 町民課 ☎43-2113
 ☎43-2114
 ☎43-2115
 健康福祉課 ☎43-2224
 包括支援センター ☎43-2227
 まち振興課 ☎43-2112
 ☎43-2118
 まち整備課 ☎43-2117
 水道課 ☎43-2148
 会計室 ☎43-2149
 埴保育園 ☎43-0377
 議会事務局 ☎43-2150
 農業委員会 ☎43-2119
 教育委員会 ☎43-4050
 学校教育課 ☎43-2644
 生涯学習課 ☎43-0320
 公民館 ☎43-0808
 図書館 ☎43-0188
 給食センター ☎43-0378
 東白衛生組合

募集

平成26・27年度
 「国宥林モニター」

関東森林管理局
 国宥林の管理経営に皆さまの声を反映させていくため、意見や提言を伺いアンケートにお答えいただく、平成26・27年度国宥林モニター70人を募集します。

応募条件
 関東森林管理局管内1都10県に居住の成人(国会・地方議会の議員、地方公共団体の長、国家公務員、国宥林モニター)の経験がある方を除く)
応募方法
 2月14日(当日必着)まで※郵便ハガキまたはホームページから
必要事項

軽自動車・バイクの廃車
 手続きは3月末までに
 町民課

軽自動車やバイクを所有する皆さん! 課税は4月1日が基準日です
 軽自動車税は町税で、4月1日現在の所有者(所有権留保付軽自動車の場合は使用者)に税金が課税されます。廃車、移転等の手続きが4月1日を過ぎてしまうと、1年間分の税金を支払うこととなります。また、手続きをしなければ毎年課税されるため、トランプの元になります。手続きは3月末までにしてください。

軽自動車の納税通知書は4月中旬に送付します。納期限は4月30日です。
減免制度があります
 身体や精神に障害がある方

おくやみ申し上げます
 12月16日から1月15日までの届け出亡くなられた方

年齢	住所
103歳	水元町
85歳	栄町
93歳	上石井
66歳	川上
86歳	上波井
92歳	那倉
94歳	末広町

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお申し出ください。
 ※「こんにちは赤ちゃん」は27ページに掲載してあります。

【おわびと訂正】
 先月号(1月号)掲載について、下記のとおり誤りがありました。訂正しておわびします。
 4ページ左下掲載記事
 (誤) 最大使用水量 3.141m³/S
 (正) 最大使用水量 2.5m³/S

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)

片貝分館	折笠集会所
1/9 0.09	1/9 0.11
堀越集会所	殿畑集会所入口
1/9 0.11	1/9 0.09
小高集会所	石堀子集会所
1/9 0.12	1/9 0.09
東河内分館	矢塚集会所
1/9 0.11	1/9 0.10
一本木集会所	那倉分館
1/9 0.12	1/9 0.12
中塚集会所	大平・大竹正藤さん宅入口
1/9 0.09	1/9 0.11
笹原地区公民館	那倉呼石入口バス停前
1/9 0.11	1/9 0.13
川上四区集会所	田代権現堂
1/9 0.11	1/9 0.11
大蔵分館	田代分館
1/9 0.12	1/9 0.12
前田集会所	丸ヶ草分館
1/9 0.10	1/9 0.11
木野野分館	単位:マイクロシーベルト/時間
1/9 0.11	1/9 0.08
湯遊ランドはなわ	地上1mで測定
1/9 0.10	1/9 0.08

※測定機器: シンチレーションサーベイメータ 日立アロカ TCS172
 ※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

お知らせ

県民健康管理調査
 「妊産婦に関する調査」
 福島県立医科大学
 福島県の委託を受け福島県立医科大学では、県民健康管理調査の詳細調査の一環として、妊産婦の方々への「妊産婦に関する調査」を実施しています。

調査票をお送りしている方
 ①平成24年8月1日から平成25年7月31日までに福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
 ②①の期間内に福島県外の市区町村から母子健康手帳を

問い合わせ
 福島県産業復興相談センター
 ☎024(573)2561

県民健康管理調査
 「簡易版」ができました
 福島県立医科大学
 「詳しい行動を覚えていないから」という方にも、記入しやすくなりました。震災後の4カ月の行動パターンに大きな変化がない方か、移動が1回のみで現在まだ問診票を提出していない方が利用でき

問い合わせ
 福島県立医科大学
 放射線医学県民健康管理センター
 ☎024(549)5180

問い合わせ
 福島県立医科大学
 放射線医学県民健康管理センター
 ☎024(549)5130

自動車の登録・検査の手続きはお早めに
 東北運輸局
 自動車の登録・検査手続きは毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませていただくようお願いいたします。

問い合わせ
 東北運輸局福島運輸支局
 登録関係
 ☎050(5540)2015
 検査関係
 ☎024(546)0342

開催日・場所
 3月10日(月)
 福島県看護会館みらい(郡山市)

対象者
 平成26年3月新規大学等を卒業予定または平成23年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方。

【大卒等合同企業説明会】
開催日・場所
 ○2月25日(火)
 ビッグパレットふくしま郡山市
 ○3月13日(木)
 ウエディングエルティ(福島市)

対象者
 平成27年3月新規大学等を卒業予定の方。

問い合わせ
 福島労働局職業安定課
 ☎024(529)5396

映画「人生、いろいろ」埴町上映会
 日時: 3月29日(土)
 1部 10:30~ 2部 13:30~

場所
 埴町公民館 2階 大研修室

入場料
 前売券 一般 1,000円
 当日券 一般 1,500円
 小中高生 800円

※前売券のお求めは
 埴町社会福祉協議会
 JA東西しらかわ埴支店・東部営農センター

主催
 映画「人生、いろいろ」埴町上映実行委員会

問い合わせ
 埴町社会福祉協議会
 ☎43-2154

Town Topics



生の楽器演奏に大歓声

楽しい音楽にノリノリ!

— 笹原幼稚園で楽器演奏会 —

笹原幼稚園で1月20日(月)、楽器演奏会が同園ゆうぎ室で行われました。渡邊雅男さん(川上)代表による音楽グループ「しる・ヴ・ぷれ」の皆さんによる演奏が始まると園児たちは一斉に手拍子!「名探偵コナン」や朝の連続テレビ小説「あまちゃん」など知っている曲が流れ大喜び。演奏に合わせて歌ったり体を動かしたりしながら楽しい時間を過ごしました。

みりよく満点米で満点目指せ!

— J A 東西しらかわ・埴中へ合格祈願米を贈呈 —

J A 東西しらかわが1月21日(火)、埴中3年生へ一人1きょうづつの高校合格祈願米「みりよく満点米」を贈りました。鈴木昭雄代表理事組合長が、3年生代表の近藤真帆さん・大越あや乃さん・鈴木友晃くん・鈴木優花さんへ、全員の志望校合格を願って山本不動尊で祈願したお米を手渡しました。

今回で6回目の贈呈となった祈願米。当日の朝はみりよく満点米を食べて、志望校そして自分の夢・目標に向かって頑張れ!



左から：鈴木優花さん、鈴木友晃くん、大越あや乃さん、近藤真帆さん、鈴木昭雄代表理事組合長

毎日飲んでる牛乳を学んだよ

— 常豊幼稚園・親子食育セミナー —

県南保健福祉事務所による出前ミニ講座・「元気いっぱい!みるく教室」が1月24日(金)、常豊幼稚園で行われました。牛乳・乳製品や生活リズムについて学ぶことで、バランスのとれた食生活や健康づくりへの理解を深めてもらおうとパネルシアターと不思議実験(バター作り)が行われました。

これは「ひがししらかわ“健康な絆づくり”交流事業」として実施したものです。スペシャルゲスト・町のゆるキャラダリちゃんに扮した地域おこし協力隊の加納耕介さんも参加し、園児・保護者は食について楽しく学ぶことができました。



牛乳の大切さを学び、バター作りに挑戦!



地域の安全を祈願しテープカット

地域の安心・安全を見守ります

— 常豊地区地域ふれあい交番開所式 —

昨年12月21日(土)に常豊地区地域ふれあい交番が設置されました。常豊小学校校庭南側国道289号線沿いに設置された交番前で、同日安全祈願祭と開所式が行われました。

地区民からの要望で昨年6月から設置準備が進められてきた地域ふれあい交番。昭和55年に八幡駐在所が廃止されて以来、約30年ぶりに実現しました。

常豊地区担当駐在員の詰所、巡回パトロールの立ち寄り所として利用され、地域の安心安全、犯罪の未然防止に今後活用されます。

地域の伝統行事「どんど焼き」

— 片貝スポーツ少年団育成会「鳥追い行事」 —

片貝スポーツ少年団育成会(菊池隆次会長)による鳥追い行事が1月18日(土)、旧片貝小学校校庭および体育館下駐車場で行われました。地域の子もたちや住民など約50人が参加し、無病息災などを願いどんど焼きなどを行いました。

また、保護者たちが用意した焼きとり・おもちなどを食べて、1年間かぜ等に負けない体をつくり過ごせるようお願い、楽しい時間を過ごしました。



無病息災を願って



お餅美味しい!



関係者によるテープカット

みんなが「幸せ」ステーション

— (財)天領の郷はなわグランドオープン —

1月1日より一般財団法人天領の郷はなわ(藤田雅彦理事長)としてスタートした道の駅はなわのグランドオープン式が1月19日(日)に行われました。式典では藤田雅彦理事長の挨拶、菊池基文町長と鈴木道男町議会議長から祝辞がありました。その後関係者7人でテープカットを行い、オープンを祝いました。

今回の法人化に伴い、レストラン天領では土日限定で地元野菜をふんだんに取り入れたランチバイキングが始まり、今後も農業産業の発展への寄与が期待されます。

あなたの地区の話題を提供してください。取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課 ☎ 43-2111 までご連絡ください。

まちの話題

お持ちかね、あなたの出番です。

シリーズ (28)



堀 光乃さん (片貝)

職業 主婦
趣味 写真撮影
好きな言葉 因果応報

日々感謝

私は棚倉町で生まれ育ち、8年前に結婚。息子の幼稚園入園を機に、旦那さんの生まれ育った片貝に越してきました。優しく家族を第一に考えてくれるお義父さん。明るくパワフルなお義母さん。足が痛いと言いつつも牛の世話や子どもたちの面倒を見てくれる85歳のおばあちゃん。そして愛する旦那さん。家族みんなに支えてもら

いながら育児に奮闘中です。6歳の息子は、一言で言えばやんちゃ坊主(笑)でも、思いやりがあり男らしくとても頼もしい子です。思い返せば2年前の春、入園翌日から7時のバスに乗せ送り出した日のことを今でも覚えています。そんな息子も春からピカピカの1年生です。2歳8カ月の娘は、もおくかわいすぎる♡最近いろんな言葉を覚え、たまに大人びたことを喋ってよく笑わせてくれます。また、私は子育てサークルと地元のパレーに入って3年目になります。埴町に来たばかりの頃は付き合っても少なく、何となく毎日を過ごしている感じがして、園のママさんに声をかけてもらったのがきっかけでたくさんの人と出会うことができました。それから、パレーで汗を流した後の大好きな反省会。これがまた元気の源です(笑)。こうしていろんな場に出て、楽しい時間を過ごせるのも家族の理解と協力のおかげだと日々感謝しています。そして何よりも、小さい頃から子どもたちを見てくれているおばあちゃん、本当にありがとうございます。まだまだ未熟者の私ですが、かわい子子どもたちと一緒に成長して行けたらと思っています。

■次回は戸井田 尚子さん(本町)です。



金澤 智久さん (桜木町)

職業 運送業
趣味 魚釣り
好きな言葉 一期一会

家庭と職場

埴町で生まれて28年がたちました。現在も埴町にある老人ホームで働いています。ホームでは行事の計画等を立てる担当で、季節感を味わってもらおうためのりんごやゆずのお風呂や、地域の方々に協力してもらって祭ばやし等、一年を通して楽しんでもらうため、日々知恵を絞っています。職員も気の合う仲間が多く、最近では若い男性職員も増えて毎日の仕事が楽しいです。ホームの利用者からの「ありがとう」の言葉が仕事の励みになっています。

私生活も、3人の父親となり毎日忙しいですが楽しく子育てをしています。長男は小学1年生。

「東京埴会」からこんにちは



廣瀬 久江さん 千葉県成田市在住 (山形出身)

No.121

このコーナーでは、東京埴会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

ふる里の思い出

東京埴会の皆さま、埴町の皆さま、こんにちは。私の実家は山形で、大通りから細い坂道を上った山の上にあります。ですから、学校に行くには坂道をこるがうに駆け下りて行き、時間もかかりませんでした。帰りは上り坂で大変でした。おかげで健康に育って現在に至っております。

18年間生活した埴には、楽しい思い出がたくさんあって何を書いたらよいか迷いますが、秋になって稲刈りのすんだ田んぼを見ると、いつも思い出すことがあります。それは学校行事のイナゴ捕りです。竹筒に日本手ぬぐいで袋を作り糸で

縛りつけて、それを持って田んぼに行き、イナゴを捕ります。空にはたくさん赤トンボが飛びかう中、時間のたつのを忘れて捕った量を競い合いました。そのイナゴの売り上げは、図書室の本や学校の備品などになったと思います。また、蒼々島での芋煮会です。クラスでいくつかのグループに分かれて、食材や鍋を持ち寄り、石を積み重ねてかまどを作り、みんなで作った料理はとてもおいしく楽しかったですね。毎年のように開かれる同級会では、そのころの思い出になると話が尽きません。このように、すてきな思い出がたくさん友達を作ってくれた、ふるさと埴に感謝をしています。

私は成田に来て36年になります。成田は、住みよい都市ランキング上位に入るほどですが、そのころは空港反対闘争の最中でした。反対派のデモ隊が集結したりして、とても殺伐としていました。その中で知り合いも友達もなく不安な日々を過ごしていたところ、ママさんパレーに誘われて入部しました。先輩にはいろいろなことを教えていただき、年齢の近い仲間とは子育てなども助け合ったりして、気が付いたら30年以上の付き合いになっていました。今は、パレーボールは若い人に託して、私たち年配者は裏方をしながら時間を作ったり、ハイキングや山歩き旅行などを楽しんでます。機会があればパレー部の仲間を誘い合い、片貝や那倉に行く道々の新緑の中に咲く花々や、秋の紅葉を見ながら散策を楽しみたいです。そして、湯遊ランドで盛大なパレー部同級会を開きたいです。みんなが元気で歩けるうちに実現できたら、と思っています。

東京埴会がますます発展しますように、また、埴町の発展も心よりお祈りいたします。

こんにちは赤ちゃん

12月16日から1月15日までの届出

出生児名	父	母	月/日	住所	出生児名	父	母	月/日	住所
金澤 羽那ちゃん	智 久	友 美	12/24	桜木町	豊田 翼くん	昭 次	由紀子	12/28	上 渋 井
近藤 華帆ちゃん	俊 哉	かすみ	12/25	桜木町	高久 琉希くん	讓 二	春 香	1/5	片 貝
佐藤 香莉奈ちゃん	貞 美	チャアンテイ トウグアン	12/26	植 田	矢野尾大和くん	良 輔	美 紀	1/7	台 宿

※「おくやみ申し上げます」は23ページに掲載してあります。

心温まる善意に感謝(1月分)

<p>■保住 富晴 様 (東京都八王子市) 10,000円 (町振興のため・通算15回目)</p> <p>■齋藤 信夫 様 (福島県伊達市) 10,000円 (故小野田寛郎様の功績を伝えるため)</p>	<p>■金澤 明 様 (真名畑) 30,000円 (子育て支援のため)</p>
---	---



プラモデル、ゲームが大好きで1番の甘えん坊です。長女はママの性格にそっくりで、全く私の言うことを聞きません(笑)。現在幼稚園年少です。妹の世話をよくしてくれて、手紙をよく書いてくれます。次女は昨年のクリスマスイブに生まれたばかりです。どんなふうにも育っていかれるか将来がとても楽しみです。

いつもママに子どもと一緒に怒られているので、今年は怒られないように努力して、カッコいいイクメンパパになることが目標です!!(笑)

■次回は大森雅之さん(材木町)です。

葛飾の花



縁と言うのは不思議なもので、自分たちの住む集落を昔のようになぎやかで楽しいところにしたいと願う「那倉米の会」と、ささやかでもよい酒を造り続けていくことだけを望んでいる「藤井酒造店（矢祭町）」が、東京葛飾区で酒造りを行う市民サークル「葛飾酒作り本舗」の願いを叶えてくれる。

平成20年からはじまった酒造り。今年1月下旬、矢祭町・藤井酒造店で、昨年、那倉地区で栽培された酒米「美山錦」の仕込み作業が行われた。極寒の中、朝早くからの仕込み作業はスピード感あふれ、予想以上の過酷な作業で緊張感が伝わってきた。

共同作業による純米酒「葛飾の花」。今年は、どんな仕上がりになるか楽しみだ。

●休日の当番医

2月9日(日)	和田医院 ☎ 33-2012	3月2日(日)	東白川中央病院 ☎ 33-3263
2月11日(火)	東館診療所 ☎ 46-3165	3月9日(日)	おひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
2月16日(日)	大木医院 ☎ 33-2424	3月16日(日)	塙厚生病院 ☎ 43-1145
2月23日(日)	塙厚生病院 ☎ 43-1145	3月21日(金)	木村医院 ☎ 46-3528

●今月の納税等

国民健康保険税 8期
後期高齢者医療保険料 7期
納期限 2月28日(金)

●町の人口 9,601人(1月1日現在)

男性 4,730人(-2) 世帯数 3,304戸(-4)
女性 4,871人(-12) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

必ずチェック！最低賃金 使用者も労働者も

675円(時間額)

福島県最低賃金が改定されています。
産業別最低賃金など、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ

福島労働局賃金室 ☎024-536-4604
白河労働基準監督署 ☎0248-24-1391

編集後記

▼先月は、お酒を造るところを初めて取材しました。どちらかと言うと飲むのは好きですが、造る現場は予想を超える重労働でした。取材を終えて頂いた「イチゴ甘酒」も予想を超える美味しさで体がとても温まりました。▼お知らせです。今月号の地域おこし協力隊体験記はお休みたいと思います。

(神永 巨)